

豊かな自然温かな地域さまざまな体験活動が待っています！ 平成30年度やまばと山村留学生募集



親元を離れ、里親の家(ホームステイ)から1年間、北山東部小学校に通う山里ならではの体験留学です。

10月22日(日)にやまばと山村留学オーブンスクール(授業公開)・説明会を実施します。

秋の収穫「焼きいも」体験もあります。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

■申込期限 12月25日(月)

◎申し込み・問い合わせ
やまばと山村留学実行委員会事務局
(北山東部小学校内)
TEL 57・2441 FAX 57・2484

晩秋の北山で 森林浴を 体感しよう！



対象

中学生以上で山歩きのできる人

■日時 11月11日(土)

9時～15時 少雨決行

■場所 北山キャンプ場周辺

受付場所

9時に富士支所駐車場集合

■定員 25人

■参加料 弁当代1,000円
(応募者多数のときは抽選)
(温泉割引券つき)

■持っているもの 山歩きできる服装(長袖・長ズボン)、帽子、タオル、水筒、雨具

■申込方法 参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、応募理由を記入の上、はがき、電子メール、またはファクスで申し込みください。

■申込期限 10月30日(月)必着

◎申し込み・問い合わせ
TEL 840・0598
佐賀市富士町古湯2685番地
佐賀市役所 森林整備課
TEL 58・2183 FAX 58・2119
shirin@city.saga.lg.jp

名木・古木ツアー 参加者募集！



紅葉がきれいな季節です。樹木医さんの解説つきのバスツアーに参加してみませんか？

■日時 11月21日(火)、25日(土)

9時～16時

■ツアー予定地 市内・吉野ヶ里町方面

■定員 各日50人ずつ

■参加料 1,200円
(申し込み多数の場合は抽選)
(昼食代実費、バス代無料)

■申込方法 住所、氏名、電話番号、参加希望日(どちらか1日)を電話、ファクス、はがき、電子メールでご連絡ください。

■申込期限 10月27日(金) 17時必着

※参加決定者には、後日詳細をご連絡します。

◎申し込み・問い合わせ
TEL 840・8501
佐賀市栄町1番1号
佐賀市緑の募金推進協議会
(佐賀市役所 緑化推進課内)
TEL 40・7164 FAX 26・376
green@city.saga.lg.jp

大人の好奇心をくすぐる 第5回大人の週末講座



◎かわいいデザインで色遊び
マッピングのカード作り
■日程 11月5日(日)
■料金 1,500円

◎来年に向けて自分のリズム(運氣)を知ろう
■日程 11月25日(土)
■料金 1,500円

◎水引アレンジでお正月の小物作り
■日程 12月3日(日)
■料金 1,500円

◎癒やしの音色を奏でる
アイリッシュハーブを体験
■日程 12月17日(日)
■料金 2,000円
(以下共通)

■定員 各回先着10人
■時間 10時～12時
■場所 肥前通仙亭
※料金は材料費込み。

◎申し込み・問い合わせ
肥前通仙亭
TEL FAX 65・2152
tsusentei@b1.bunbun.ne.jp

佐賀都市計画下水道 (佐賀江排水区・雨水)の 変更原案の説明会と公聴会

■対象となる地区・変更内容

①対象地区 佐賀市高木瀬地区

②変更内容 公共下水道(雨水)計画区域の追加および城東川雨水幹線について

【説明会】
佐賀都市計画下水道について
10月23日(月) 19時
(場所：高木瀬公民館集会所)

【公聴会】
佐賀都市計画下水道について
11月7日(火) 19時
(場所：高木瀬公民館集会所)

○変更原案は縦覧できます
縦覧期間
10月16日(月)～11月2日(木)
(土日・祝日を除く) 8時30分～17時15分

○公聴会での公述の申込方法
住所、氏名、年齢、職業を記入し、意見の趣旨とその理由を明記の上、郵送、持参、または電子メールでご提出ください。
(様式自由)



受付期限

10月31日(火) 17時15分

※同じ趣旨の意見や公述申し出が多数の場合は、人数と時間の制限あり。

※公聴会は傍聴自由ですが、傍聴者の発言は不可。
※公述申込が無い場合、公聴会は中止。中止の場合は、担当課に11月2日(木)、その旨を掲示し、市ホームページにも掲載。

◎問い合わせ
TEL 840・8501
佐賀市栄町1番1号
佐賀市役所6階
河川砂防課
TEL 40・7181
FAX 26・3388
kasen@city.saga.lg.jp

維新SAGAのぼり話

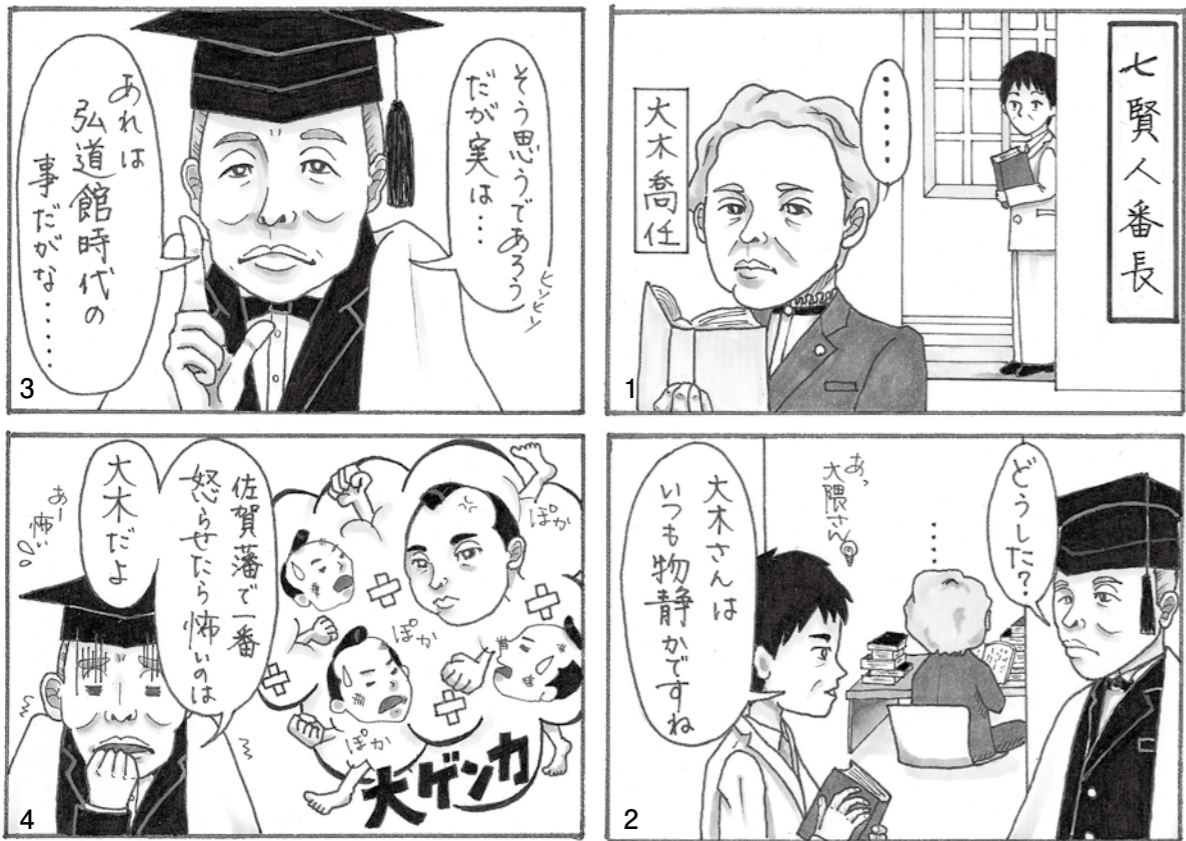


おおき 大木 喬任

佐賀の七賢人の一人、大木喬任は明治政府で文部、司法大臣や東京府知事等の要職を歴任し、水ヶ江にある大木公園には大きな顕彰碑が建てられています。

藩士時代は、藩校弘道館や大和町久池井にあった別荘(山屋敷)で、勉学読書に励んでいた姿が伝えられています。一方、仲間内では「最もけんかが強かったのは大木」と言われ、大隈重信も大木が「すさまじい」大げんかをしている姿を目撃したそうです。

民法制定や教育制度の確立などに大きな功績を残す一方で、読書とお酒をこよなく愛し、寡黙で一人で居ることが多かったためか、それほど多くの逸話が残されていない大木喬任ですが、人間的にもまだまだ知られていない魅力が隠れているのでは。



◎問い合わせ
本庁 明治維新150年
事業推進室
TEL FAX 40・7008
40・7381
kikakuseisaku@city.saga.lg.jp